



S 90

QUICK GUIDE

# VÄLKOMMEN!

本書(クイックガイド)には、ボルボ車に搭載されているさまざまな機能の概略が記載されています。各機能の詳しい情報は、センターディスプレイ、アプリおよびウェブで利用できるオーナーズマニュアルに収録されています。



## 車両のセンターディスプレイ

オーナーズマニュアルはセンターディスプレイのトップビューから利用できます。



## モバイルアプリ

オーナーズマニュアルはスマートフォンおよびタブレット用アプリ (Volvo Manual) の形で用意されています。このアプリには一部の機能のビデオチュートリアルも収録されています。



## ボルボのサポートサイト

ボルボ・カーズサポートサイト (support.volvocars.com) では、マニュアルやビデオチュートリアルをはじめ、ボルボ車および車両の保有に関して役立つ情報をご提供しています。



## 印刷版のマニュアル

グローブボックスには、仕様およびヒューズに関する情報を収録した SUPPLEMENT TO THE OWNER'S MANUAL (オーナーズマニュアル付録冊子) が収納されています。この付録冊子には、重要情報や実用的な情報もまとめられています。印刷版のオーナーズマニュアルおよび関連付録は別途注文することができます。

## 内容

### 01. ボルボ車を理解する

ボルボ車の取り扱いに際して最初に知っておくべき情報が記載されており、インテリア/エクステリアについて、およびセンターディスプレイの概要を把握することができます。

### 02. インテリアおよび接続部

シート設定、ステアリングリモコンおよびレバー、車内エアコンディショナー、インターネット接続、Bluetooth 接続などに関する情報が記載されています。

### 03. センターディスプレイのビュー

センターディスプレイのさまざまなメインビューに関する情報が記載されています。メインビューを使用すると、車両の多くの機能を操作できます。

### 04. スマートドライビング

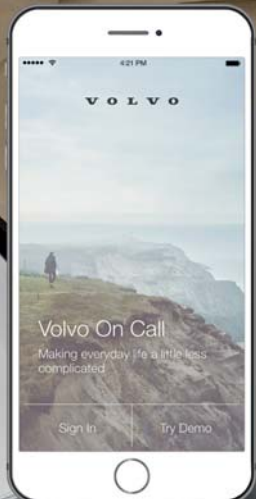
車両に搭載されているさまざまな運転支援機能と、さらにクリーンな運転を楽しむためのいくつかのヒントが記載されています。

### 05. 音声認識

ここには、車両の音声認識システムで使用できるさまざまなコマンド/フレーズがあります。

### 06. 特別なメッセージ

必ずお読みいただく必要のある警告、重要情報、注意事項



## はじめに

ボルボ車を最良の方法で使い始めるために、知っておくと便利な機能、用語およびヒントがいくつかあります。

### Volvo ID

Volvo ID はオンラインでさまざまなサービスを利用するときに使用する個人用 ID です<sup>1</sup>。地図サービス、volvocars.com のパーソナルログイン、コネクテッド・サービス予約オプションなどがその例です。Volvo ID は、volvocars.com で作成する方法と車両で直接作成する方法があります。

### Sensus

Sensus は車両の知的インターフェースで、エンターテインメント、インターネット接続、ナビゲーション\*および情報サービスに関連する車載ソリューションがすべて組み込まれています。お客様と車両と外部の世界をつなぎ、コミュニケーションを可能にするのが Sensus です。

### 運転者プロフィール

車内で行う多くの設定は運転者の好みに応じて調整することができ、運転者プロフィール(複数可)に保存することができます。各キーは1つの運転者プロフィールに関連付けることができます。運転者プロフィールの詳細については、本 Quick Guide の「トップビュー」の項を参照してください。

<sup>1</sup> サービスの種類は車両の構成および市場により異なります。



## エクステリア概要


**1 エンジンオイルレベルおよびタイヤ空気圧の点検**は、センターディスプレイのアプリビューで **車両の状態** アプリから行われます。**車両の状態** では、ステータスメッセージおよびコネクテッド・サービス予約\*を確認することもできます。

**2 ドアミラー**は、リバースギヤを選択したときに自動的に\*下向きに傾き、駐車するときなどに道路の端を見えやすくします。ドアミラーは車両のロック時/ロック解除時に自動的に格納/展開します。

**3 キーレスロック/ロック解除\***では、リモートコントロールキーをポケットなどに入れて携帯しているだけで、車両のロックやロック解除を行うことができます。リモートコントロールキーは車両から約1 mの範囲内にある必要があります。

ドアハンドルをつかむか、トランクリッドのラバー加工されたプレッシャープレートを押して、車両をロック解除します。車両をロックするときには、いずれかのドアハンドルの感応式ロックスイッチを軽く押します。両方の感圧面に同時に触れないようにしてください。





**4 サンルーフ\***は、車両が **I** 以上のイグニッション位置のときに、ルームミラーの上にあるコントロールボタンを使用して操作します。コントロールボタンを押し上げるとベンチレーション位置まで開き、コントロールボタンを引き下げると閉じます。サンルーフを全開にするには、コントロールボタンを後方へ押します。コントロールボタンを引き下げると閉じます。サンスクリーンはサンルーフが開くときに自動で開き、閉めるときは手動で操作します。

**5 パワートランクリッド\***は、トランクリッドのハンドル操作、またはリアバンパーの左下で前方にゆっくりキックをするような動作\*で開けることができます。トランクリッドの下端にある  ボタンを使用すると、トランクリッドを閉じてロックすることができます。キックをするような動作でトランクリッドを閉じることもできます。




## ロック/ロック解除

### リモートコントロールキー

-  1回短く押すと、ドア、トランクリッドおよび燃料給油口フラップがロックされ、アラーム\* が設定されます。長押しすると、サンルーフ\*およびすべてのパワーウインドが同時に閉まります。
-  1回短く押すと、ドア、トランクリッドおよび燃料給油口フラップがロック解除され、アラームが解除されます。長押しすると、すべてのパワーウインドが同時に開きます。
-  1回短く押すと、トランクリッドのみのロックとアラームが解除されます。長押しをすると、パワートランクリッド\*が開閉します。
-  パニック機能は方向指示器およびホーンを作動させて、必要時に注意を引き付けます。ボタンを3秒間長押しすると、起動します。

### プライベートロック

 プライベートロックはトランクリッドをロックする機能で、車両を点検整備で預けるときなどに役立ちます。グローブボックスは、付属のキーを使用して手動でロックします。

– センターディスプレイの機能ビューで **プライベートロック** をタップすると、機能がオン/オフになります。

オンまたはオフにするためのポップアップウィンドウが表示されます。ロックを使用するたびに、4桁のコードが選択されます。初めて機能を使用する際は、追加のセキュリティコードを選択する必要があります。



3

2

1

7

4

5

6

## インテリア概要

- ① **センターディスプレイ**は、車両の主要機能(エアコンディショナー、運転者サポートシステム、車載アプリなど)の多くの操作に使用されます。
- ② **ドライバーディスプレイ**には、速度、エンジン回転数、ナビゲーション\*、アクティブ運転者サポートなど運転に関連する情報のほとんどが表示されます。ドライバーディスプレイに表示される情報は、運転者自身がセンターディスプレイのトップビューで**設定→My Car→メーター**から選択できます。
- ③ **ヘッドアップディスプレイ\***は車両のドライバーディスプレイを補充し、ウィンドスクリーンに情報を映します。ヘッドアップディスプレイを起動するには、センターディスプレイの機能ビューを使用します。
- ④ **車両を始動する/オフにする**には、中央(左右のシートの間)にあるスタートノブを使用します。オートマチックトランスミッション車の場合、ギヤポジション **P** または **N** を選択する必要があります。マニュアルトランスミッション車の場合、クラッチペダルを踏み込む必要があります。スタートノブを時計回りに回して手を離すとイグニッション位置 **I** になります。ブレーキペダルを踏み込み、そのままの状態スタートノブを回すと車両が始動します。スタートノブを時計回りに回すと、車両がオフになります。
- ⑤ **ドライブモード\***は、中央(左右のシートの間)にあるコントロールを使用して設定します。コントロールを押して、センターディスプレイで **Comfort**、**Eco**、**Dynamic**、**Individual** のいずれかを選択します。ドライブモードコントロールを押して確定します。**Individual** を使用すると、お好みの走行特性に応じてドライブモードを調節することができます。オンにするには、センターディスプレイのトップビューで**設定→My Car→ドライブモード**の順に選択します。
- ⑥ **パーキングブレーキ**は、**(P)** コントロールを引き上げたときに作動します。作動に伴ってドライバーディスプレイのシンボルが点灯します。手動で解除するには、ブレーキペダルを踏み込んだ状態でコントロールを押し下げます。Auto Hold (**(A)**)を使用すると、赤信号などで

停車したときに制動力を維持したままブレーキペダルから足を離すことができます。

自動洗車機を使用するときには、必ず **Auto hold** および **パーキングブレーキを自動で有効化** を両方とも解除する必要があります。後者は、センターディスプレイのトップビューで**設定→My Car→パーキングブレーキおよびアシスト**の順に選択して行うことができます。次に、ギヤポジション **N** を選択し、スタートノブを時計回りに回して4秒以上保持します。

- ⑦ **助手席側エアバッグのスイッチ\***は、助手席側のダッシュボードの端にあり、助手席ドアを開けて操作します。助手席側エアバッグ機能をオン/オフにするには、スイッチを外側に引き出して **ON/OFF** に回します。

13:45

Ånäsvägen

Lune - Leave The World...

Daniel's Phone  
Telenor

スタジオ  
運転席にサウンド最適化

22°C

AUTO

22°C

## センターディスプレイ

**センターディスプレイ**では、設定とほとんどの機能の操作を行うことができます。センターディスプレイには、ホームビュー、機能ビュー、アプリビューの3つのメインビューがあり、右/左にスワイプするとビューを切り替えることができます。さらに、ディスプレイの上部を下方方向にドラッグすることでアクセスできるトップビューもあります。

### **センターディスプレイおよびドライバーディスプレイの外観を変更する**

には、トップビューの**設定 → My Car → メーター**でテーマを選択します。ここでは、センターディスプレイの背景の明るさを選択することもできます。

**メニューを戻る**には、ディスプレイの下にあるホームボタンを短く押しします。長押しすると、ホームビューに移動します。

**センターディスプレイを清掃する場合**、ディスプレイの下にあるホームボタンを長押ししてタッチ機能をロックしてください。ホームボタンを短く押しすと、ディスプレイは再度有効になります。

**ステータスバー**はディスプレイの上部にあり、車内のアクティビティを表示します。ネットワーク情報および接続情報が左側に、メディア関連情報と時計が右側に表示されます。

**クライメート列**は画面の下部にあり、対応するアイコンをタップすることにより、温度、シートコンフォートおよびファン速度を設定できます。



## フロントパワーシート\*

シート位置やランバーサポート\*などの調節には、シートの外側にあるコントロールを使用します。シート位置の変化が把握しやすいように一方のコントロールはシートのような形になっています。もう一方のコントロールはマルチファンクションコントロールで、ランバーサポート、マッサージ\*などの調節に使用します。

### シート形コントロール

シートクッションの調節またはシート全体の移動には、下側のコントロールボタンを使用します。バックレストの角度調節には、リアコントロールボタンを使用します。

### マルチファンクションコントロール

マッサージ\*、サイドサポート\*、ランバーサポート\*、シートクッションエクステンションの設定は、マルチファンクションコントロール\*とリンクしています。

1. コントロールを回すと、センターディスプレイのシート設定が起動します。
2. コントロールを回して、センターディスプレイで目的の機能を選択します。
3. マルチファンクションコントロールの上/下/前/後部を押し込んで、設定を変更します。

### 設定の保存

1. シート、ドアミラー、ヘッドアップディスプレイ\*をお好みの位置に設定して、ドアパネルの **M** ボタンを押します。ボタンのライトインジケーターが点灯します。
2. 3秒以内にメモリーボタン **1** または **2** を押します。確認音が鳴り、**M** ボタンの表示灯が消灯します。

保存したシート設定を使用するには：

ドアが開いているとき - メモリーボタンの1つを押して指を離します。

ドアが閉じているとき - 保存された位置になるまで、メモリーボタンの1つを押したままにします。

## リアシートのバックレストを倒す

倒すときは、ヘッドレストの付いたバックレストが、前のシートのバックレストに当たらないことを確認してください。リアシートのバックレストを倒す前に、場合によっては、フロントシートを調節する必要があります。

### バックレストを倒す

1. センターシートのヘッドレストを手動で下げます。
2. ボタンを長押しします。ボタンは車両左側のパーセルシェルフにあります。
3. シートのロックは解除されますが、同じ位置を保持します。ヘッドレストが自動的に\*に倒れます。
4. バックレストを手動で水平位置まで倒します。

リアシートを倒すには、車両が停止しており最低でも1つのリアドアが開いている必要があります。

### バックレストを起こす

1. ロックがかかるまで、バックレストを手動で上/後方に動かします。
2. ヘッドレストを手動で起こします。
3. 必要に応じて、センターシートのヘッドレストを持ち上げます。





## ステアリングホイール

ステアリングホイールの下にあるレバーを手前に引く/奥に押す<sup>2</sup>と、ステアリングホイールの高さや前後位置を調節することができます。お好みの位置に調節して、レバーを元のロック位置に戻してください。

### 左側のステアリングリモコン

ドライバーディスプレイで運転者サポートを選択するには、ステアリングホイール左側のステアリングリモコンの矢印(◀ および ▶)を使用します。運転者サポートシンボルが白色の場合は、機能がオンになっています。灰色は機能がオフまたはスタンバイモードであることを意味します。

### ドライバーディスプレイのディスプレイシンボル：

- 🚗 **速度リミッター\*** は、設定された上限速度を超えないよう支援します。
- 🚗 **クルーズコントロール**は、一定の速度を保つよう支援します。

🚗 **アダプティブクルーズコントロール\*** は、あらかじめ設定した前方車両との車間時間を維持しながら、一定速度を保つよう支援します。

🚗 **Pilot Assist\*** は、あらかじめ設定した前方車両との車間時間を維持しながら一定速度を保つと共に、ステアリングアシストを使用して自車を車線内に維持するよう支援します。

🚗 を押すと、選択した機能が起動または停止します。


🚗 / 🚗 を短く押すと、設定速度が 5 km/h 単位で増加/減少します。ボタンを長押しすると無段階で変化します。必要な速度になったらボタンから手を離します。

🚗 / 🚗 は、アダプティブクルーズコントロールおよびPilot Assistの使用中に先行車との距離を短く/長くします。


選択した機能を設定速度に戻すときも、🚗 + を 1 回押します。

## 右側のステアリングリモコン



ステアリングホイール右側のステアリングリモコンを使用すると、ドライバーディスプレイを操作することができます。

 ドライバーディスプレイのアプリメニューを開いたり閉じたりできます。ここから、トリップコンピューター、メディアプレーヤー、電話、ナビゲーションを操作することができます。

 左右の矢印を押して、使用可能なさまざまなアプリ間を移動します。

 オプションを選択、選択解除または確定します(トリップコンピューターのメニューの選択、またはドライバーディスプレイのメッセージの選択解除など)。

 上または下を押して、選択したアプリの機能間を移動します。

**メディア音量を上げる/下げる**には、 および  を押します。他に作動している機能がない場合、これらのボタンは音量コントロールの役割を果たします。

**音声認識**をオンにするには、 ボタンを使用します。これにより、メディア、ナビゲーションおよびエアコンディショナーなどを音声で操作できるようになります。例えば、「**Avicii の再生**」、「**温度を上げる**」または「**キャンセル**」と発声してください。

音声コマンドについては、本 Quick Guide の「音声認識」の章を参照してください。

## トリップコンピューター

トリップコンピューターは、走行距離、燃費、平均速度などを表示します。ドライバーディスプレイに表示するトリップコンピューターからの情報を、選択することができます。トリップコンピューターは走行可能な距離を計算します。さまざまなオプションを表示するには、ステアリングホイール右側のステアリングリモコンを使用してください。ドライバーディスプレイに「----」と表示されるときは、保証できる走行可能な距離が残っていないことを表します。

<sup>2</sup> 市場により異なります。




## トリップメーターのリセット

**RESET** ボタンを長押しすると、手動トリップメーター(TM)のすべての情報がリセットされます。短く押すと、走行距離のみがリセットされます。自動トリップメーター(TA)は、車両を使用しない状態が4時間続くと、自動的にリセットされます。

## 左側レバースイッチ

**ヘッドライト機能**の操作には左側レバーを使用します。

**AUTO** モードを使用すると、車両は車外の明暗を検知し、状況に応じて照明を調整します(日没後やトンネルに入ったときなど)。レバースイッチのコントロールダイヤルを  にすると、対向車を検知して自動的に減光されるハイビームを使用することもできます。ハイビームを手動でオンにするには、レバースイッチを奥の方へ動かします。レバースイッチを手前に動かすと、オフになります。


**アクティブベンディングランプ\***は、ライトがステアリングホイールの動きに追従することによりカーブや交差点で十分な明るさを確保できるように設計されています。この機能は車両を始動すると自動的に起動しますが、センターディスプレイの機能ビューでオフにすることもできます。


**アプローチライト\***は、キーを使用して車両をロック解除したときに車外のライトを点灯させて、暗闇でも安全に車両に近づけるようにします。

## 右側レバースイッチ

ワイパーブレードおよびレインセンサーの操作には右側レバーを使用します。

- ワイパーを1回だけ作動させるときは、レバーを下側に動かします。
- レバーを上側に段階的に動かすと、作動速度が間欠、通常、高速の順に切り替わります。
- 間欠速度の調節には、レバースイッチのコントロールダイヤルを使用します。
- レバースイッチをステアリングホイールの方向に動かすとウインドスクリーンウォッシャーおよびヘッドライトウォッシャーが作動し、メーター・パネルの方向に動かすとリアウインドウォッシャーが作動します。

 レインセンサーボタンを押してレインセンサーをオン/オフにします。レインセンサーはウインドスクリーンに付着した水滴の量を感じて、フロントワイパーを自動的に作動・停止させます。コントロールダイヤルを上下に回して、感度を調節します。

 ワイパーブレードの交換、清掃または持ち上げ時などには、ウインドスクリーンワイパーのサービスポジションを使用します。サービスポジションを起動するには、センターディスプレイの機能ビューを使用します。





## 車内エアコンディショナー

### エアコンディショナー設定

車内の前部および後部のエアコンディショナー機能は、センターディスプレイ、センターコンソールのボタン、トンネルコンソールの後部\* で操作します。エアコンディショナー機能の中には、音声認識で操作できるものもあります。



クライメートビューへアクセスするためのアイコンは、センターディスプレイの下中央にあります。Clean Zone の文字が青色で表示されている場合、車内の空気が良好な状態であることを示しています。

- **AUTO** をタップすると、目標温度に基づいて車内エアコンディショナーが全自動で調節されます。短くタップすると、エアコンディショナーの自動調節が前の設定にリセットされます。長くタップすると、初期設定 (22 °C、ファンレベル 3 (フロントシート)、ファンレベル 2 (リアシート)) に変更されます。**AUTO** モードでは、ファンを 5 段階の自動ファン速度と **Off** および **Max** に設定することができます。
- センターディスプレイの下端にあるクライメート列でアイコンの 1 つをタップすると、温度、シートヒーターおよびファン速度を調節できます。

すべてのゾーンの温度を運転席側の温度と同期させるには、運転席側の温度アイコンと **温度同期** をタップします。

### 空気清浄システム IAQS\*

IAQS は、Clean Zone Interior Package\*の一部で、車内の空気から粒子状物質、炭化水素、窒素酸化物、地表オゾンなどの有害物質を除去する全自動システムです。機能をオンにするには、センターディスプレイのトップビューで **設定** → **温度調整** → **空気清浄度センサー** の順に選択します。



## 接続

スマートフォンなどさまざまな外部機器から、音声認識を使用して、メディア、SMS、電話を操作したり、車両をインターネットに接続したりすることができます。接続している機器を使用するには、車両の電気系統が【I】以上のイグニッション位置である必要があります。

### カーモデム<sup>3</sup>

車両をインターネットに接続するもっとも簡単で効果的な方法は、カーモデムを使用する方法です。カーモデムは最高の性能を備え、スマートフォンとの接続が不要で、走行のたびに自動的にオンになります。

1. パーソナル SIM カードをトランクルームのフロアの下にあるホルダーに挿入します。
2. トップメニューで **設定 → 通信 → カーモデムインターネット** をタップします。

3. **カーモデムインターネット** のボックスにチェックを付けてオンにします。

### テザリング

車両がモデム経由でインターネットに接続されているときに、トップビューの **設定** でインターネット接続を他の機器と共有することができます (Wi-Fi ホットスポット)。 **通信 → 車両 Wi-Fi ホットスポット** をタップします。

### Bluetooth

Bluetooth を使用すると、携帯電話を車両に接続して、主に通話、SMS およびメディアを操作することができます。Bluetooth 経由で車両をインターネットに接続することもできます。Bluetooth 機器は同時に 2 台接続することができます。その場合、1 台はメディアのストリーミングのみが可能です。次の車両の使用時には、最後に接続された携帯電話 2 台が

自動的に接続されます(携帯電話の Bluetooth がオンになっている場合)。後で接続しやすくなるように、最大で 20 台の機器がリストに保存されます。

1. お使いの携帯電話で Bluetooth を有効にします。インターネットに接続するには、携帯電話のテザリングも有効にします。
2. センターディスプレイのホームビューで **電話** サブビューを開きます。
3. **電話を追加** をタップします。携帯電話がすでに接続されている場合、**変更、電話を追加** の順に接続します。
4. 接続する携帯電話を選択して、センターディスプレイおよび携帯電話の指示に従います。携帯電話によっては、メッセージ機能をオンにする必要があります。

## Wi-Fi

車両を Wi-Fi 経由でインターネットに接続すると、車載アプリによるインターネットラジオや音楽、ソフトウェアのダウンロード/アップデートなどのオンラインサービスを Bluetooth よりも高速で利用することができます。スマートフォンによる Wi-Fi 接続は、車両および車内の他の外部機器のホットスポットとして機能します。

1. お使いの携帯電話でテザリングを有効にします。
2. センターディスプレイのトップビューで **設定** をタップします。
3. **通信 → Wi-Fi** をタップし、Wi-Fi 接続のボックスにチェックを付けてオンにします。

車両との接続が切断されると、一部の携帯電話はテザリングがオフになります。したがって、次回の使用時には携帯電話のテザリングを再度有効にする必要があります。

## USB

USB 経由では、外部機器を接続してメディアを再生できます。USB ポートは Apple CarPlay および Android Auto に使用することもできます。外部機器は車両接続中に充電されます。

- 1 USB ポートは左右のシートの間にあるアームレストの小物入れの中に設置されています。

## 電源ソケット

車両には以下の電源ソケットが用意されています。

- 2 12V 電源ソケット。
- 3 12V 電源ソケットおよび 230V 電源ソケット\*。トランクルームにも 12V 電源ソケット\* が 1 つあります。

<sup>3</sup> Volvo On Call\* 搭載車両のみ。カーモデムを使用して接続すると、Volvo On Call サービスはこの接続を使用します。

## 接続した機器を使用する

車両が外部機器経由で接続されているときには、車両のオーディオ・メディアシステムを使用して、通話の操作やメディアの再生などを行うことができます。

### 通話の操作<sup>4</sup>

Bluetooth 接続の携帯電話から電話の発信/着信が可能です。

#### センターディスプレイを使用して電話する

1. ホームビューで **電話** サブビューを開きます。通話履歴の使用、連絡先リストの使用、またはキーパッドによる番号入力の方法で通話先を選択します。
2. **発信** または **受発信** をタップします。

#### ステアリングホイール右側のステアリングリモコンを使用して電話する

1. **電話** を押し、**戻る** または **進む** を押して、**電話** に移動します。
2. **下向き矢印** を使用して通話リストをスクロールし、**選択** で選択します。

音声認識を使用して通話を操作することもできます。ステアリングホイール右側のステアリングリモコンにある音声認識ボタン **音声認識** を押します。音声コマンドについては、本 Quick Guide の「音声認識」の章を参照してください。

#### メディアの再生

外部機器からオーディオを再生するには、選択した方法でその機器を車両に接続する必要があります。接続方法については、前のページを参照してください。



#### Bluetooth 接続のデバイス

1. 接続したデバイスで再生を開始します。
2. センターディスプレイのアプリケーションビューで **Bluetooth** アプリを開きます。再生が開始します。



#### USB 接続のデバイス

1. アプリビューで **USB** アプリを起動します。



<sup>4</sup> 車両に対応する携帯電話については、support.volvocars.com をご覧ください。

- 再生するものを選択します。再生が開始します。

iPod

### MP3 プレーヤーまたは iPod

- デバイスで再生を開始します。
- 接続方法に応じて **iPod** または **USB** アプリを開きます。  
iPod から音楽を再生するには、接続方法に関わらず **iPod** アプリを選択します。再生が開始します。

### Apple CarPlay および Android Auto

Apple CarPlay および Android Auto を使用すると、携帯電話の一部のアプリを車両経由で使用することができ、音楽を再生したり、ポッドキャストを聞いたりすることができます。操作には車両のセンターディスプレイまたは携帯電話を使用します。

iPhone を使用する場合、Apple CarPlay を使用する前に音声認識機能の Siri をオンにする必要があります。



- 携帯電話を USB ポートに接続します。複数の USB ポートが装備されている場合、白フレームのポートを使用してください。
- オンにするには、アプリビューで **Apple CarPlay** または **Android Auto** をタップしてください。



ステアリングホイール右側のステアリングリモコンの  ボタンを長押しすると、Apple CarPlay および Android Auto による音声認識がオンになります。短く押しすと、車両独自の音声認識システムがオンになります。

Apple CarPlay の使用中、Bluetooth はオフになります。必要に応じ、Wi-Fi またはカーモデム\* を使用して車両をインターネットに接続します。

13:45


- 1  **Ånäsvägen**
- 2  **Lune - Leave The World...**
- 3  **Daniel's Phone**  
Telenor
- 4  **スタジオ**  
運転席にサウンド最適化


22°C    22°C


## ホームビュー

センターディスプレイが起動すると、ホームビューが表示されます。ホームビューからは、ナビゲーション、メディア、電話、および最後に使用した車両機能のサブビューにアクセスできます。


- 1 **ナビゲーション** - ここをタップすると、Sensus Navigation\*による地図ナビゲーションにアクセスできます。

**フリーテキストで目的地を指定する** -  をタップします。地図イメージがフリーテキスト検索に変わります。検索語を入力します。

**地図で目的地を指定する** -  で地図を最大化し、目的地を長押しします。

**目的地を削除する** -  をタップして、旅程を開きます。旅程から経由地を削除するには、ごみ箱をタップします。旅程全体を削除するには、**ルートをクリア** をタップします。

- 2 **メディア** - 外部機器からの音楽などが表示されます。アプリビューで **FM ラジオ** を選択した場合、こちらに表示されます。サブビューをタップすると、設定にアクセスできます。ここからは、音楽ライブラリ、ラジオ放送局などを表示できます。

- 3 **電話** - 電話機能へアクセスします。サブビューをタップすると拡大されます。ここでは、通話履歴または連絡先リストから電話をかけることなどができます。キーパッドを使用して番号を手で入力することもできます。番号の選択が完了したら、**発信** または  をタップします。

- 4 **最後に使用した車両機能** - ここでは、最後に使用した車両機能のうち、その他のサブビューのいずれにも表示されていないもの (**車両の状態** または **燃費** など) を表示できます。サブビューをタップすると、最後に使用した機能にアクセスできます。



## 機能ビューとアプリビュー

### 機能ビュー

ホームビューを左から右<sup>5</sup>にスワイプすると、機能ビューに移動できます。ここからは、**後方遮光カーテン**、**パークアシスト** および **レーン・キープ・エイド** などさまざまな車両機能をオン/オフすることができます。各シンボルをタップすると、オン/オフになります。一部の機能は、別のウィンドウで開きます。

ディスプレイの下にあるホームボタンを押すと、メニューに戻ることができます。

### アプリビュー

ホームビューで右から左<sup>5</sup>にスワイプすると、アプリビューにアクセスできます。車両に付属のアプリや、運転者ご自身がダウンロードおよびインストールできるアプリが表示されます。

### アプリおよびシステムの管理とアップデート



アプリビューの **ダウンロードセンター** では、車両の一部のシステムをアップデートすることができます。この操作を行うには、車両がインターネットに接続されている必要があります。**ダウンロードセンター** を1回タップすると、ダウンロードアプリケーションが開きます。ここでは、以下のことができます。

ダウンロードセンターを開くには、**ダウンロードセンター** を1回タップすると、ダウンロードアプリケーションが開きます。ここでは、以下のことができます。

**アプリをダウンロードする** - **新アプリ** をタップして、必要なアプリを選択します。**インストール** を選択して、アプリをダウンロードします。

**アプリをアップデートする** - すべてのアプリをアップデートするには、**全てインストール** をタップします。**アプリケーション更新** を選択して、利用可能なアップデートのリストを表示します。必要なアプリを選択して、**インストール** をタップします。

**アプリをアンインストールする** - **アプリケーション更新** をタップして、必要なアプリを選択します。**アンインストール** をタップして、アプリをアンインストールします。

**システムソフトウェアをアップデートする** - **システム更新** をタップして、車両にインストールできるアップデートのリストを表示します。- すべてのソフトウェアをアップデートするには、リストの下部にある **全てインストール** を、ソフトウェアプログラムを個別にインストールするに

は、**インストール** をタップします。リストが必要ない場合、**システム更新** ボタンの **全てインストール** を選択します。

### アイコンの移動

アプリビューおよび機能ビューでは、車両機能のアプリおよびボタンを必要に応じて移動することができます。

1. アイコンを長押しします。
2. アイコンをビュー内の任意の空きスペースまでドラッグして放します。

<sup>5</sup> 左ハンドル車の場合。右ハンドル車の場合は反対方向にスワイプします。



設定



オーナーズマニュアル



プロフィール



車両状態アプリに車両情報を保存しました



助手席

再起動



TuneInsをインストール中です



新しい位置を受信しました



22°C



AUTO



22°C



## トップビュー

ディスプレイの上部には、下方向にドラッグすることでトップビューを表示できるタブがあります。トップビューでは、**設定**、**オーナーズマニュアル**、**プロフィール** および車両の保存済みメッセージにアクセスすることができます。

### 個人設定

**設定**では、ディスプレイ、ミラー、フロントシート、ナビゲーション\*、オーディオ・メディアシステム、言語および音声認識など、多くの個人設定を設定することができます。

### 運転者プロフィール



複数の人が運転者として車両を使用する場合、運転者ごとに専用の運転者プロフィールを登録することができます。運転者として車両に乗るたびに、個人設定<sup>6</sup>が保存されている運転者プロフィールを選択することができます。プロフィールの数は、車両のキーの数によって異なります。**ゲスト**プロフィールは特定のキーには関連付けられません。

最初は、ロック解除のときに使用された運転者プロフィールが有効になっています。運転者プロフィールを変更するには、トップビューで **プロフィール** を選択します。

運転者プロフィールは車両のキーに関連付けることができるため、車両をロック解除すると、運転者の個人設定に合わせて車両の設定が自動的に調節されます。キーの関連付けは、**設定** → **システム** → **ドライバープロフィール**の順に選択して行います。運転者プロフィールの1つを選択します (**ゲスト**プロフィールは関連付けできません)。ホームビューが再表示されます。トップビューを下方向に再度ドラッグし、上記の指示に従って操作を繰り返し、選択したプロフィールで **編集** を選択してから **キー接続** を選択します。

### Individual ドライブモード\*

**Comfort**、**Eco**、**Dynamic** ドライブモードの1つに独自の変更を加えたい場合、**設定** → **My Car** → **INDIVIDUAL ドライブモード**でそのドライブモードを有効にします。設定が完了したら、トンネルコンソールでドライブモードから **Individual** を選択します。

### システム音量

システムサウンドの音量(ディスプレイのタップ音など)を調節またはオフにする場合、**設定** → **サウンド** → **システム音量**の順に選択してください。

<sup>6</sup> 個人用設定/グローバル設定の区別については、オーナーズマニュアルを参照してください。



## 運転者サポート

ポルポ車には運転者の安全運転を支援して事故を予防できる多くの機能が搭載されています。これらの機能はセンターディスプレイの機能ビューでオンにすることができます。運転者サポート機能は補助機能に過ぎません。いかなる場合でも、車両を安全に運転する責任は全面的に運転者にあります。

### City Safety

City Safety<sup>7</sup> は、運転者に障害物を警告灯と警告音で知らせます。衝突の危険が迫っているときに運転者が適切な時間内に反応しないと、車両に自動的にブレーキがかかります。City Safety は、例えば、車両、大型動物、歩行者またはサイクリストとの衝突の危険がある場合に、衝突の回避や運転者の支援ができます。City Safety は、エンジン始動時に自動的に起動します。

### Gross Traffic Alert (GTA)\*



GTA は、リバースギヤが選択されているとき、または車両が後退しているときに、車両後方の左右から近づいてくる車両について警告します。

### Blind Spot Information (BLIS)\*



BLIS は、死角にある車両や、隣車線を走行している急接近中の車両について知らせます。

### レーン・キープング・エイド



レーンアシスト (Lane Keeping Aid) は、警告、ステアリング操作による元の車線への復帰、およびステアリング操作による回避を適宜組み合わせることにより、車両が不意に車線から逸脱する危険や他の車両または障害物と衝突する危険を低減するよう支援します。

レーンアシストの設定は、センターディスプレイのトップビューで **設定** → **My Car** → **IntelliSafe** の順に選択して行います。必要なタイプのアシストを **Lane Keeping Aid モード** で選択することができます。補助機能の車道逸脱回避ステアリングアシスト、対向車衝突回避ステアリングアシ

ストおよび追突回避ステアリングアシスト\* は、**衝突回避アシスト** の選択を解除することでオフにすることができます。

### Pilot Assist

Pilot Assist は、車両を車線内に維持し、前方の車両との車間距離をあらかじめ設定された距離に維持するよう支援することができます。

Pilot Assist の選択および起動には、左側のステアリングリモコンを使用します。ステアリングアシストが機能するには、運転者が両手をステアリングホイールに置いていることや、車線境界線が視認できることなどが必要です。ステアリングアシストが作動しているときには、ドライバーディスプレイに緑色のステアリングホイールシンボルが表示されます。

7 一部の市場では利用できません。



## パークアシスト

### Park Assist Pilot\*

パークアシスト・パイロットは利用可能な駐車スペースをスキャンし、車両を操舵してスペース内に誘導します。運転者は車両周辺に注意しながら、センターディスプレイの指示に従ってギヤの選択、速度の制御、ブレーキ/停止の操作を行います。

#### Park Assist Pilot による駐車



1. 機能ビューの **駐車スペースに入れる** ボタンをタップします。20 km/h 以下の速度で走行してください。駐車スペースを探しているときは車両と駐車スペースとの間に約 1 m の距離が必要です。
2. 適切な駐車スペースが見つかったことを示す画像およびテキストがセンターディスプレイに表示されたら、停車します。ポップアップウィンドウが表示されます。
3. センターディスプレイに表示される指示に従います。センターディスプレイの情報で停車を指示されたときにすぐに停車できるように備えておきます。

#### 駐車スペースから出る

この機能は縦列駐車をした車両にのみ使用できます。



1. 機能ビューの **駐車スペースから出る** ボタンをタップします。
2. センターディスプレイに表示される指示に従います。

### パークアシスト・カメラ\*



パークアシスト・カメラは、カメラの画像とセンターディスプレイのグラフィックを使用して、車両周辺の障害物を監視し、運転者を支援します。カメラ画像およびガイドラインはセンターディスプレイで選択します。パークアシスト・カメラは、リバーシギヤを選択したときに自動的に起動します。パークアシスト・カメラは手動で起動することもできます。

- 機能ビューの **カメラ** ボタンを押して機能をオン/オフにします。



## さらにクリーンに走る喜びを

走行前の準備を整え、燃料効率のよい運転をすると、燃料消費量を低減できると同時に、大気中に排出する二酸化炭素およびその他の汚染物質の量も低減できます。これにより、運転者は環境への影響を低減するとともに、燃料費を節約することもできます。運転者自身が影響を与えることのできる要因もあれば、そうではない要因もあります。以下はいくつかのヒントです。

### **必ず以下のことを実行して、運転の準備をしてください。**

- 計画的に走行してください。何度も不必要に停止したり、走行速度が一定でないと、燃料消費量が増加します。

### **燃料効率のよい運転をするには：**

- **Eco** ドライブモードをオンにします。エネルギー効率の高い走行向けに車両が調整されます。
- 無用なアイドリングを避けます。長時間停車するときは、エンジンを停止してください。
- 一定速度で走行し、他の車両や障害物との距離を十分に確保して、ブレーキ操作を最小限に抑えます。
- 適切なタイヤ空気圧で走行し、定期的にタイヤ空気圧を点検します。ECOタイヤ空気圧を選択すると、最良の結果が得られます。
- 走行中はウインドを閉めておきます。

### **運転者が影響を与えることのできない要因**

- 交通状況
- 道路の状態および地形
- 外気温および向かい風



## 音声コマンド

音声認識システムでは、音声認識<sup>8</sup>を使用して、メディアプレーヤー、Bluetooth 接続の携帯電話、エアコンディショナーシステムおよびボルボナビゲーションシステム\*の一部の機能を操作することができます。音声認識を起動するには、ステアリングホイール右側のステアリングリモコンにある音声認識ボタンを押します。

以下のコマンドは、いつでも使用することができます。

- リピート
- キャンセル
- ヘルプ

### 電話用の音声コマンド

- 電話 [contact]
- 電話 [電話番号]

- 履歴
- メッセージを読む
- メール宛先 [contact]

### ラジオおよびメディア用の音声コマンド

- メディア
- 再生 [アーティスト]
- 再生 [曲名]
- 再生 [アルバム] の [曲名]
- 再生 [TV チャンネル名]
- 再生 [放送局]
- 周波数 [周波数]
- 周波数 [周波数] [バンド]
- ラジオ
- ラジオ FM
- ラジオ AM
- TV\*
- CD\*
- USB
- iPod
- ブルートゥース
- 似た音楽

### エアコンディショナーシステム用の音声コマンド

- エアコン
- 温度を X 度に設定
- 温度を上げる/温度を下げる
- 温度同期
- フロア送風オン/ボディ送風オン

- フロア送風オフ/ボディ送風オフ
- ファンを最大/ファンオフ
- ファン速度を上げる/ファン速度を下げる
- オートエアコンオン
- エアコンオン/エアコンオフ
- 車内循環オン/車内循環オフ
- デフロスターオン/デフロスターオフ
- デフロスターオン/デフロスターオフ
- エレクトリックデフロスターオン/エレクトリックデフロスターオフ\*
- リアデフロスターオン/リアデフロスターオフ
- ステアリングヒーターオン/ステアリングヒーターオフ\*
- ステアリングヒーターを上げる/ステアリングヒーターを下げる\*
- シートヒーターオン/シートヒーターオフ\*
- シートヒーターを上げる/シートヒーターを下げる\*
- シートベンチレーションオン/シートベンチレーションオフ\*
- シートベンチレーション上げる/シートベンチレーション下げる\*

## 地図ナビゲーション用の音声コマンド

- ナビゲーション
- 自宅
- 目的地は [市町村]
- 交差点を追加
- 目的地は [都道府県] [地区] [市町村]<sup>9</sup> [番地]<sup>9</sup>
- 目的地は [都道府県] [市町村] [地区]<sup>9</sup> [区町村/字]<sup>9</sup> [番地]<sup>9</sup>
- 目的地は [都道府県] [市町村] [区町村/字] [番地]<sup>9</sup>
- 目的地は [都道府県] [区町村/字] [村]<sup>9</sup> [番地]<sup>9</sup>
- 目的地は [contact]
- 施設検索 [POI カテゴリー]

- 施設検索 [POI カテゴリー] [市町村]
- 施設検索 [電話番号]
- お気に入りを表示
- 道順を削除
- 音声案内を繰り返す
- 音声案内オフ
- 音声案内オン

<sup>8</sup> 特定市場に適用

<sup>9</sup> 省略できます。

## 特別なメッセージ

オーナーズマニュアルおよびその他のマニュアルには、安全に関するインストラクションが含まれています。必ずすべての警告、重要情報、注意事項をお読みください。一部の機能は、特定の市場でのみご利用いただけます。



### 警告

はじめに

**Sensus Navigation\*** つねに道路状況に目を配り、運転に集中してください。交通法規を順守し、的確な状況判断で運転してください。道路条件および気象条件により、一部の推奨情報については信頼性が低下するおそれがあります。

### エクステリア概要

**トランクリッド** トランクリッドを開閉するときは、手を挟まないように注意してください。閉じる前に、トランクリッドの近くにだれもいないことを確認してください。挟まれてケガをすると、深刻な結果を招くおそれがあります。トランクリッドの操作は、つねに慎重に行ってください。

### インテリア概要

車両に助手席側エアバッグのオン/オフ用スイッチが装備されていない場合、**助手席側エアバッグ**はつねにオンの状態です。助手席側エアバッグが有効になっている場合は、絶対に助手席で後ろ向きチャイルドシートを使用しないでください。助手席に乗員(お子様および大人)を前向きで座らせるときには、必ず助手席側エアバッグを有効にしてください。助手席側エアバッグが装着されているダッシュボードの前や上には、絶対に物を置いたりアクセサリなどを取り付けないでください。

車両から離れるときには、必ず**リモートコントロールキー**を車外へ持ち出し、車両の電気系統がイグニッション位置 **0** になっていることを確認してください。お子様が車内にいるときには特に注意が必要です。

坂道に駐車するときは、必ず**パーキングブレーキ**を使用してください。ギヤを入れる、またはオートマチックトランスミッションの **P**

位置にするだけでは、車両を静止状態に保持できないことがあります。

### リアシートのバックレストを倒す

バックレストを調節した場合は、正しくロックされていることを確認してください。ヘッドレストを調節した場合は、正しくロックされていることを確認してください。

### 車内エアコンディショナー

温度の上昇を感じることができない方やシートヒーターのコントロールを操作できない方は、**シートヒーター\***を使用しないようにしてください。火傷を負うおそれがあります。

### 運転者サポート

**BLIS および CTA** は補助的な運転者サポートですが、交通条件、気象条件および道路条件によっては対応できない状況があります。安全に車線を変更すること、および的確に判断することは、つねに運転者の責任です。それらは運転者の注意および判断に代わるものではありません。現行の交通規則および規制に従い、他の車両と適切な距離をとって、適切な速度で安全に車両を運転することは、つねに運転者の責任です。BLIS は急カーブまたは後退時には機能しません。

**Lane Keeping Aid および車線逸脱回避ステアリングアシスト** は補助的な運転者サポートですが、交通条件、気象条件および道路条件によっては対応できない状況があります。この機能は路肩にある防護柵、欄干などの障害物を検知することができません。ステアリングアシストは、衝突の危険が高い場合にのみ作動します。したがって、絶対にこの機能の介入を待たないでください。それらは運転者の注意および判断に代わるものではありません。現行の交通規則および規制に従い、他の車両と適切な距離をとって、適切な速度で安全に車両を運転することは、つねに運転者の責任です。

**City Safety** は補助的な運転者サポートですが、交通条件、気象条件および道路条件によっては対応できない状況があります。City Safety オートブレーキ機能は衝突を防止すること、または衝突速度を低減させることができますが、制動力を最大限に発揮させるためには、オートブレーキが作動する場合でも、必ず運転者がブレーキペダルを踏み込む必要があります。警告

およびステアリングアシストは、衝突の危険が高い場合にのみ作動します。したがって、絶対に衝突警告または City Safety の介入を待たないでください。歩行者およびサイクリストに対する警告およびブレーキ介入は、車速が 70 km/h (43 mph) を超えると解除されます。City Safety は急加減の際にはオートブレーキ機能を作動させません。City Safety は運転者の注意および判断に代わるものではありません。現行の交通規則および規制に従い、他の車両と適切な距離をとって、適切な速度で安全に車両を運転することは、つねに運転者の責任です。

**Pilot Assist** は補助的な運転者サポートですが、交通条件、気象条件および道路条件によっては対応できない状況があります。Pilot Assist は、車線の各側に車線境界線がはっきり塗装されている場合のみ使用してください。それ以外の状況で使用するど、周辺の検知できない障害物と接触する危険性が高くなります。Pilot Assist は運転者の注意および判断に代わるものではありません。現行の交通規則および規制に従い、他の車両と適切な距離をとって、車線から逸脱することなく、適切な速度で安全に車両を運転することは、つねに運転者の責任です。Pilot Assist は衝突回避システムではありません。システムが前方を走行する車両を感知しない場合は、運転者が車両を操作しなければなりません。Pilot Assist は人、動物、小型車両、車高の低いトレーラー、対向車、低速車、静止車両を対象にブレーキを作動させることはありません。Pilot Assist は、市街地走行時、ジャンクション走行時、滑りやすい路面走行時、水たまりが多い路面や雪や泥に覆われている路面走行時、激しい雨や雪の中の走行時、視界が悪いとき、曲がりくねった道路の走行時、出入道路の走行時などの状況では使用しないでください。Pilot Assist は、カメラおよびレーダーユニットが検知した車両に対してのみ警告を發します。

### パークアシスト

**Park Assist Pilot** は補助的な運転者サポートですが、交通条件、気象条件および道路条件によっては対応できない状況があります。車両のそばに人間やペットなどがある場合がありますので、特にご注意ください。駐車操作時には、

車両の前面が対向車線の方向へ振れることがあるため注意してください。センサーの検知範囲よりも高い場所にある物体は、駐車操作に必要な計算を行うときに考慮されないため、この機能が駐車スペースに対してステアリングを切るタイミングが早くなりすぎる可能性があります。したがって、このような駐車スペースへの駐車は避けてください。Park Assist Pilot は運転者の注意および判断に代わるものではありません。現行の交通規則および規制に従い、他の車両と適切な距離をとって、適切な速度で安全に車両を運転することは、つねに運転者の責任です。

**パーキングカメラ** は補助的な運転者サポートですが、交通条件、気象条件および道路条件によっては対応できない状況があります。カメラには死角があり、すべての物体を感知することはできません。車両のそばに人間やペットなどがある場合がありますので、特にご注意ください。物体/障害物は、画面上の見かけより、車両に接近している可能性があります。カメラは運転者の注意および判断に代わるものではありません。現行の交通規則および規制に従い、他の車両と適切な距離をとって、適切な速度で安全に車両を運転することは、つねに運転者の責任です。

### 音声コマンド

車両を安全に操作し、適用されない交通規則を順守する全体的責任は、つねに運転者にあります。



### 重要

### インテリア概要

**ヘッドアップディスプレイユニット\*** はメーター・パネルに配置されており、このユニットから情報が映し出されます。ディスプレイユニットのカバーガラスの損傷を防止するため、カバーガラスの上にはなにも置かないでください。また、カバーガラスに物を落とさないように注意してください。

### センターディスプレイ

センターディスプレイの**清掃**には、砂などの付着していないマイクロファイバークロスを使用してください。砂などによってスクリーンに傷がつくおそれがあります。センターディスプレイ

レイを清掃する場合、ディスプレイを強く押さないように注意してください。強い力がかかると、ディスプレイが損傷するおそれがあります。センターディスプレイには液体または腐食性の化学薬品を直接スプレーしないでください。ウインドクリーナー、その他の洗浄剤、エアゾールスプレー、溶剤、アルコール、アンモニア、または研磨剤入りの洗浄剤は使用しないでください。研磨布、ペーパータオルまたはティッシュペーパーは絶対に使用しないでください。ディスプレイに傷がつくおそれがあります。

#### リアシートのバックレストを倒す

バックレストを折り畳む場合には、リアシートになにも置かないでください。また、シートベルトもバックレストにはめしないでください。

センターシートのインテグレートドチャイルドシート\* /アームレスト\* は格納位置にしておく必要があります。

#### 右側レバースイッチ

ワイパーブレードをサービスポジションにする前に、凍結していないことを確認してください。ウインドスクリーンからサービスポジションでワイパーアームが起こしてある場合には、ワイパーを始動する前に、ウインドスクリーンの方に倒して元の位置に戻してください。これは、ボンネットの塗装に傷を付けないようにするためです。

#### 接続

**電源ソケット** - 12V 電源ソケットの最大出力はソケット1つあたり120W (10A)です。

230V 電源ソケットの最大出力は150Wです。

#### 注意

#### エクステリア概要

**パワートランクリッド** - システムが長時間継続して作動していた場合には、過負荷を避けるためオフになります。約2分経過すると、再び作動させることができます。リアバンパーに大量の水、雪、汚れなどが付着していると、機能が低下する、またはまったく動作しなくなる可能性があります。このため、つねにきれいな状態に保つようしてください。

キック操作のトランクリッド機能には、次の2つのバージョンがあります。

- 足の動きで開けることができる
  - 足の動きで開閉ができる
- 足の動きで閉じる機能には、追加オプションが必要です。

電磁場および電磁遮蔽は、**リモートコントロールキーの機能**を妨げるおそれがあります。リモートコントロールキーを金属物や電子機器(携帯電話、タブレット、ノートパソコン、充電器など)の近くに保管することは避けてください。必ず10~15 cm 以上離れた場所に保管してください。

#### インテリア概要

外気温度に関わらず、**冷間時の始動**後はアイドリング回転数が高くなります。これは、ボルボの高効率エミッションシステムによるものです。一部のディーゼルエンジンでは、暖機によって冷間始動に遅延が発生する場合があります。

**ヘッドアップディスプレイ**\* - City Safety\* がオンになると、ヘッドアップディスプレイの情報が City Safety のグラフィック表示に変更されます。このグラフィックは、ヘッドアップディスプレイがオフの場合でも点灯します。偏光サングラスを着用している場合、シートの中央に座っていない場合、ディスプレイユニットのカバーガラスに物が置かれている場合、光条件が適切ではない場合などには、ヘッドアップディスプレイが見えにくくなります。

視覚障害をお持ちの場合、ヘッドアップディスプレイの使用中に頭痛やストレスを感じる場合があります。

#### ステアリングホイール

**トリップコンピューター** - 走行方法が変わった場合には、走行距離の計算に誤差が生じる場合があります。

#### 車内エアコンディショナー

希望する温度より高い温度または低い温度にセットしても、希望した温度に達するまでの時間が早まることはありません。

#### 接続

**インターネット** - データはインターネット使用時に転送され(データ通信)、費用が発生する場合があります。データローミングおよび Wi-Fi ホットスポットを有効にすると、追加費用が

発生する場合があります。データ通信費用については、ご利用の通信事業者にお問い合わせください。携帯電話を使用してダウンロードする際は、データのダウンロードにかかる費用に注意してください。

**データダウンロード**は、データを送信するその他のサービス(インターネットラジオなど)に影響をおよぼすおそれがあります。その他のサービスに悪影響をおよぼす場合、ダウンロードは中断することができます。その他のサービスをオフにする、または中断の方が適切な場合もあります。

携帯電話のオペレーティングシステムがアップデートされると、接続が中断される場合があります。この場合、いったん車両から携帯電話を削除し、再度接続してください。

#### 接続した機器を使用する

**Apple CarPlay および Android Auto** - ボルボは Apple CarPlay または Android Auto アプリのコンテンツに関して一切責任を負いません。

#### パークアシスト

もっとも効率的に作動するように、カメラのレンズに泥や雪、氷が付着していないように気をつけてください。これは暗いときには特に重要です。





**V O L V O**

